

調査・研修等計画届出書

令和7年1月20日

瀬戸市議会議長 様

議員名 山内 精一郎

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

| | | |
|--|---|---------|
| 期 日 | 令和7年1月29日（1日） | |
| 調査先・研修名 | 文部科学省にて 「学校給食無償化について」「部活動地域移行について」 | |
| 会場名（会場所在地） | 衆議院第二会館（東京都千代田区永田町2丁目2-1） | |
| 調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて） | 1月29日 14時～15時 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 学校給食費無償化について、国の動向の進捗を確認し、課題の共有をした上で今後の動向を再調査及び協議を行う。 1月29日 15時30分～16時30分 文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課 文部科学省が進める、部活動地域移行の課題について、部活動改革推進期間に本市は未着手の状況の為、今後の在り方に繋げていく。 | |
| 議長名の依頼 | 要・ <input checked="" type="checkbox"/> 不要 | 依頼先（名称） |
| | | |
| 同行者名 | 富田 宗一 | |

※行程表を添付してください。

調査・研修等報告書

令和 7年 2月 18日

瀬戸市議会議長 様

議員名 山内 精一郎

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

| | |
|--|---|
| 期 日 | 令和7年1月29日 (0泊1日) |
| 調査先・研修名 | 文部科学省にて 「学校給食無償化について」「部活動地域移行について」 |
| 会場名(会場所在地) | 衆議院第二会館(東京都千代田区永田町2丁目2-1) |
| 調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて) | 1月29日 14時～15時 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 学校給食費無償化について、国の動向の進捗を確認し、課題の共有をした上で今後の動向を再調査及び協議を行う。 1月29日 15時30分～16時30分 文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課 文部科学省が進める、部活動地域移行の課題について、部活動改革推進期間に本市は未着手の状況の為、今後の在り方に繋げていく。 |

「給食無償化」に関する課題の整理について

講師：文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課 課長補佐 関口 直樹 様

- ① 給食無償化に関する課題
学校給食法の目的・目標は適切な栄養摂取による児童生徒の心身の健全な発達や給食を通じた食に対する理解や判断力の育成である。
この目的・目標を実現するため、給食実施に対する諸施策や、経済的困窮により、給食費の支払が困難な世帯に対する負担軽減を進めている。
- ② 児童の公平性
給食未実施校の児童生徒や、給食実施校でも給食を喫食しない児童生徒などに恩恵が及ばない。
- ③ 国と地方の役割分担
給食費支援の大半を占める準要保育世帯に対する就学援助は、平成17年の「三位一体改革」により、税源移譲とともに、一般財源化。
- ④ 格差是正策としての妥当性
経済困窮世帯（約14%）については、既に生活保護による教育扶助・就学援助により基本的に無償化。給食無償化の範囲の拡大は、経済的困窮世帯に対しては追加的な恩恵はなく、格差是正の観点に乏しい。
- ⑤ 効果的な少子化対策
少子化をめぐる状況は地域によって異なっており、限られた財源の中で、「給食費無償化」が少子化対策として効果的な施策であるか否か、との観点からの検討が必要。

「部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の整備」について

講師：スポーツ庁 地域スポーツ課長 大川 晃平 様

スポーツ庁 スポーツ戦略官 大野 雅史 様

文化庁 参事官（芸術文化担当）付学校芸術教育室 参事官補佐 西尾 佐枝子 様

- ① 学校部活動を取り巻く現状・課題及び改革の必要性
学校数の減少、それ以上に進む少子高齢化で生徒数/学校はさらに小さくなる中、部活動は持続困難
1 運動部当たりの参加人数は近年減少傾向。
運動部活動への参加率も近年減少傾向。
- ② 地域移行等の進捗・課題
令和5年度以降、地域移行に取り組む部活動数は増加している。
令和7年度までには、23,308部活動（54%）が地域連携

または移行を予定している。

課題としては、指導者の量の確保、持続可能な収支構造の構築、保護者・生徒への普及啓発・理解、自治体・学校と運営団体・実施主体の連携体制の構築、の回答が多い。

③ 今後の方向性

地方公共団体が幅広い関係者の理解と協力の下、平日・休日を通じた活動を包括的に企画・調整し、地域の実情等にあつた方針を決定。

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

今回「給食無償化」・「部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の整備」の勉強会を受講し、2つの施策とも課題の整理が十分に行われ、今後の実施に当たっての考慮すべき観点を踏まえつつ、実態調査が行われている国の進捗の状況が理解できました。

今回の勉強会では、積極的な双方向の対話が行われたので、本市への政策提言に繋げる努力を行い、国の動向を踏まえた、施策の実現を目指したいと感じました。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

| 日付 | 出発駅 | 交通手段 | 片道 / 往復 | 到着駅 | 距離 | | 交通費 | | |
|------------------|------|------|---------|------|-----|----|--------|------|---------|
| | | | | | | | 運賃 | 特急料金 | 等 |
| 7 年 1 月 | 瀬戸市駅 | 愛環 | 往復 | 高蔵寺駅 | 6.2 | km | 560 | 円 | 円 |
| | 高蔵寺駅 | JR | 往復 | 名古屋駅 | 24 | km | | 円 | 円 |
| | 名古屋駅 | 新幹線 | 往復 | 東京駅 | 366 | km | 13,200 | 円 | 9,440 円 |
| 29 日 | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| 宿泊先名称 | | | | | TEL | | 宿泊料金 | | |
| | | | | | | | 円 | | |
| 備考欄 | | | | | | | | | |

23,200 円

| 日付 | 出発駅 | 交通手段 | 片道 / 往復 | 到着駅 | 距離 | | 交通費 | | |
|-------------|-----|------|---------|-----|-----|----|------|------|---|
| | | | | | | | 運賃 | 特急料金 | 等 |
| 年 月 日 | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| 宿泊先名称 | | | | | TEL | | 宿泊料金 | | |
| | | | | | | | 円 | | |
| 備考欄 | | | | | | | | | |

小計 0 円

| 日付 | 出発駅 | 交通手段 | 片道 / 往復 | 到着駅 | 距離 | | 交通費 | | |
|-------------|-----|------|---------|-----|-----|----|------|------|---|
| | | | | | | | 運賃 | 特急料金 | 等 |
| 年 月 日 | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| | | | | | | km | | 円 | 円 |
| 宿泊先名称 | | | | | TEL | | 宿泊料金 | | |
| | | | | | | | 円 | | |
| 備考欄 | | | | | | | | | |

バック等による割引など

小計 0 円

0 円

宿泊費 合計

交通費 合計

0 円

23,200 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

23,200 円